

疑問詞 - 疑問文への答え方 - (主語と動詞に注意)

☆who という疑問詞を使う疑問文の場合…

Who is this? - It is Taro. (写真などを見ている場合) / This is Taro. または He is Taro. (目の前にいる場合)
 こちらは誰ですか? それはタロウです。 / こちらはタロウです。または 彼はタロウです。

Who is Taro? - He is my brother. タロウとは誰ですか? (彼は)私の兄(弟)です。

Who do you live with? - I live with my parents.

あなたは誰と一緒に暮らしていますか? 私は両親と一緒に暮らしています。

(・▽・) < 疑問文と答えの文の主語・動詞、ちゃんと「対応」しているよね。

★ここからは少し高度な who の疑問文とそれへの答え方。

Who is running in the park? 誰が公園で走っていますか(公園で走っているのは誰ですか)?

Who makes breakfast every day? 誰が毎日朝食を作りますか(毎日朝食を作るのは誰ですか)?

先ほどの Who ~? という疑問文と、何が違うのかな? ヒント:それぞれ「主語」はどこにある?

(*^▽^*) 「主語…? 見当たらない…?」って思わなかった?

そう思った人! それ正解! 「主語がどこにあるか」というのが、大きな違い! なのです。

主語が「ない」わけではないよ。ちゃんとあります。

Who is running in the park? Who makes breakfast every day?

↑ここに。

↑ここに。

そう! これらは、「who 自体が主語」という、ちょっと特別な疑問文なのです♪

☆ちょっと特別な疑問文だから、答え方もちょっと特別。

Who is running in the park? - Ken is. / × It's Ken. ←ありがちな間違い! 何でも It's ~になっちゃってる。

誰が公園で走っていますか(公園で走っているのは誰ですか)? ケンです(ケンが走っています)。

Who makes breakfast every day? - My sister does. / × It's my sister. ←上に同じ!

誰が毎日朝食を作りますか(毎日朝食を作るのは誰ですか)? 私の姉(妹)です(私の姉(妹)が作ります)。

(^▽^)< Ken is. (^▽^)< My sister does. …特別だねえ! 見たことない答え方だね(たぶん)!

本当は Ken is running in the park. / My sister makes breakfast every day. と答えたいんだけど、

Who is running in the park?

- Ken is running in the park. ← このやりとりは「くだい」! 同じことを繰り返して言ってる(@_@)

英語という言葉は「くだい(しつこい)表現」を嫌うから、そうならないように限界まで省略して答えるの。

その結果、(^▽^)< Ken is. (^▽^)< My sister does. となるのだ!

ほんとは makes ↑ だけど、それすらも省略というか、一般動詞は全部これでまとめよう! という感じになっちゃってるの。だから make でも play でも go でも、一般動詞だったら全部まとめて does (あるいは主語が I とか They とかだったら do、過去の文だったら did) で答えるのです。

(^▽^)< Ken is. (^▽^)< My sister does. という答え方、正しい場面で使いこなせたら一人前♪

あとは問題練習で L(^o^)_ 鍛えてね☆